



広報
Public Relations Paper

おとくに消防

vol. **46**

2024年8月1日発行

乙訓防火標語 **乙訓の 街に聞こえる 火の用心**

編集／乙訓消防組合 広報紙編集委員会
発行／乙訓消防組合



Contents

- P 2 緊急消防援助隊の活動
- P 3 地震対策について
- P 4 救急特集

- P 5 **令和6年度 消防士募集**
- P 6・P 7 消防からのお知らせ
- P 8 普通救命講習

火災、救急情報、各種届出様式もホームページからダウンロードできます。
<https://www.otokuni119-kyoto.jp/>



緊急消防援助隊の活動



1月1日、最大震度7を観測した「令和6年能登半島地震」では、多くの人命や日常生活が失われました。乙訓消防組合は緊急消防援助隊京都府大隊として1月1日から2月19日までの間に、指揮隊、救助隊及び後方支援隊、延べ20隊・79名の職員を石川県珠洲市に派遣し、救助活動等にあたりました。

被災地で救助活動に携わった

乙訓消防組合消防本部

警防課 指令1係 **竹内 啓** 消防司令補

長岡京消防署警備3課救助係長（派遣当時）



被災地までの道のり

地震発生後、出動要請を受けて1月1日、20時30分に消防署を出発しました。

派遣地である珠洲市に近づくにつれ、道路の損壊や多くの家屋の倒壊、山間部では土砂崩れが発生しており、先へ進むことはとても困難でした。道路状況を確認し、迂回を繰り返しながら進んだため、珠洲市への到着は1月3日、22時頃となり、出発から約50時間後の到着となりました。



身の危険を感じる中での救助活動

搜索救助活動は、余震の発生で何度も緊急退避を余儀なくされるなど、厳しい環境下でありましたが、隊員全員が全力で活動し、要救助者1名を救出しました。

しかし、救出時には亡くなっておられ、言い表せられない悔しさと申し訳なさを感じ、今でもその気持ちは鮮明に残っています。

警察や自衛隊等関係機関と安否不明者のご自宅を1軒1軒訪問するなか、地震と津波の影響で建物が倒壊している状況に、改めて自然災害の恐ろしさを肌で感じました。



「災害に強い街づくり」の実現

被災地での活動は、ガス、電気、水道が使用できない上に、積雪等の寒さも加わった大変厳しい環境下での活動となり、その中で住民の皆さんの防災意識と日頃からの備えの重要さを感じました。

いざ自分の身をどのように守るか他人事ではなく、皆さんにお考えいただきたいと思います。日頃からの備えは「災害に強い街づくり」の実現に繋がります。



地震から

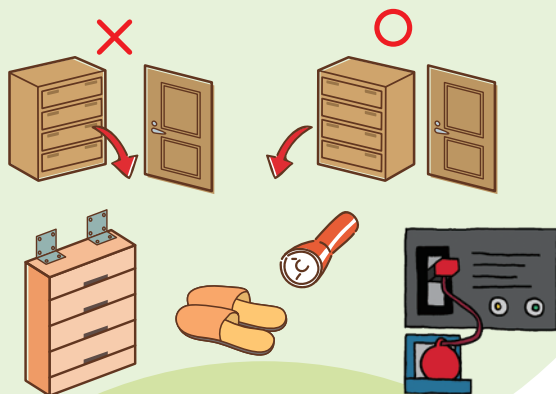
自分の命・大切な人の命を守るために

日本は世界有数の地震大国で、これまで多くの地震や津波による災害を経験してきました。いつどこで地震が発生するか分かりません。

改めてご家庭で地震対策に取り組み、もし地震が発生したとき取る行動を今一度考えてみましょう。

ご家庭での対策

- ・地震による電気火災を防ぐには感震ブレーカーが効果的
- ・家具や電化製品は対策器具で固定
- ・窓ガラスや家具のガラスには飛散防止フィルムを貼る
- ・家具は倒れても通路をふさがないように配置
- ・寝室の手の届くところに懐中電灯やスリッパを用意



非常持ち出しバッグ

地震発生後、避難所へ行く際に持ち出す必要最低限の必需品をあらかじめ用意しておきましょう。

年齢や性別、生活スタイルによって、必要なものは一人ひとり違います。自分や家族に何が必要か考えながら用意しましょう。



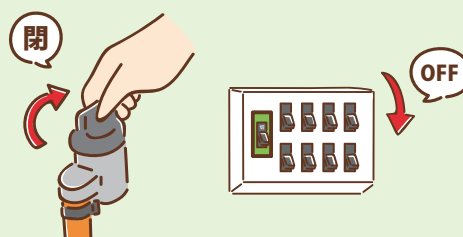
地震発生後の行動

- ・姿勢を低くし、身の安全の確保
- ・大きな揺れが収まってから火の始末
- ・家に留まるのが危険な場合は避難所へ



避難の際の注意点

- ・電気のブレーカーを落とす
- ・ガスの元栓を閉める
- ・家の戸締りをする





熱中症は予防が大事



熱中症
とは？

室温や気温が高い中で、体内の水分や塩分(ナトリウムなど)のバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、**体温上昇**、**めまい**、**体のだるさ**、ひどいときには、**けいれん**や**意識の異常**など、様々な障害をおこす症状のことです。

個人でできる熱中症対策



☆のどが渴いたと感じたら必ず水分補給をしましょう！
☆特に高齢の方は、のどが渴かなくてもこまめに水分補給を！



☆エアコンや扇風機を上手に使いましょう！



☆外出の際は体をしめつけない涼しい服装で、日よけ対策をしましょう！



☆日頃から栄養バランスの良い食事と体力づくりを行いましょう！

熱中症の応急手当



☆涼しい場所や日陰に移動し、衣服を緩め安静に寝かせる。
☆エアコンをつける。扇風機・うちわなどで風をあて、体を冷やす。
☆飲めるようであれば、塩分を含んだ水分やスポーツドリンクを飲ませる。
自分で飲めない場合は、誤って肺に入ってしまう恐れがあるので、無理に飲ませないでください。

意識がない・様子がおかしい・体が異常に熱い・全身のけいれん・
自分で水が飲めない・脱力感や倦怠感が強く、動けない

こんなときには、**ためらわず119番で救急車を呼んでください！**



熱中症予防啓発のためにうちわを作成しました！
併せて、急な病気やケガで様子を見た方が良いのか、病院に行った方が良いのか、迷った場合の救急の電話相談窓口#7119、#8000の案内を掲載しています。

9月末まで消防本部・各消防署で配布しています！
(枚数には限りがあります。)



令和6年度
乙訓消防組合

消防士募集



●採用予定

採用予定日 令和7年4月1日

採用予定人数 2名程度

●試験日及び試験科目

第1次試験 令和6年9月22日(日)
基礎能力試験及び作文試験

第2次試験 令和6年10月中旬
体力測定

第3次試験 令和6年11月上旬～中旬
個別面接

●受付期間

令和6年8月1日(木)～8月23日(金)

●募集詳細

詳細は、乙訓消防組合ホームページ (<https://www.otokuni119-kyoto.jp/>) をご確認ください。
消防本部総務課及び管内各消防署でも採用試験案内を配布しています。

●お問い合わせ先

乙訓消防組合 消防本部 総務課 総務係
〒617-0833 京都府長岡京市神足芝本9番地
☎075-952-0119(代表)

(注意) 問い合わせにつきましては、平日の9時から12時及び13時から17時の間にお願いします。

乙訓消防組合ホームページ
消防職員採用情報ページ



住民の皆様へ ご挨拶



乙訓消防組合消防長
浅田 太

令和6年4月1日付けで乙訓消防組合消防長に就任し、その責任の重さに身の引き締まる思いであります。

当組合も発足24年目を迎え、管内の鉄道各駅周辺の開発や、建築物の大規模化・高層化など、当組合の消防行政を取り巻く環境が急激に変化しています。

また近年、気候変動などにより頻発する風水害や、高確率で発生が予想される南海トラフ巨大地震等により、住民の皆様の防災に対する意識は一層高まり、消防に寄せられる期待は大きいものがあります。

乙訓消防組合では、住民の皆様の安心・安全を守るために、重点施策として次のことを実施します。

- 1 消防防災体制の強化
- 2 予防行政の推進
- 3 警防活動体制の向上・強化
- 4 救急体制の充実・強化

引き続き、乙訓地域住民の負託に応える消防の担い手として、住民の生命、身体及び財産を守るため、火災の予防・災害の防御・救急救助等の消防業務に邁進し、消防本部・署と二市一町消防団が連携し、住民に愛される消防として「災害に強い安心・安全なまちづくり」を推進してまいります。

どうか今後とも関係各位のご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

●消防トピックス●

令和6年度乙訓消防組合当初予算

予算総額は23億5,882万円で、歳出の主な内容は、人件費・公債費（乙訓消防組合で発行した地方債の償還）で18億2,620万円、その他消防指令センター部分更新整備委託料、京都府南部消防指令センター整備費負担金、高規格救急車の購入費、本部庁舎LED化改修工事費、防火服の更新費、庁舎施設及び消防車両の維持管理費などであり、歳入の主な内容は、組合を構成する乙訓二市一町からの分担金で21億8,958万9千円、その他使用料及び手数料などであります。

乙訓消防組合議会だより

●令和5年12月27日開会の第4回定例会では、乙訓消防組合監査委員の選任について、乙訓消防組合消防職員の給与に関する条例及び乙訓消防組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について、令和5年度乙訓消防組合一般会計補正予算（第2号）についての3議案について審議され、それぞれ原案どおり同意及び可決されました。

●令和6年3月27日開会の第1回定例会では、乙訓消防組合監査委員条例の一部改正について、乙訓消防組合消防職員の育児休業等に関する条例の一部改正について、乙訓消防組合消防職員の給与に関する条例の一部改正について、令和5年度乙訓消防組合一般会計補正予算（第3号）について、令和6年度乙訓消防組合一般会計予算についての5議案について審議され、それぞれ原案どおり可決されました。

令和5年度情報公開と個人情報保護制度の運用状況について

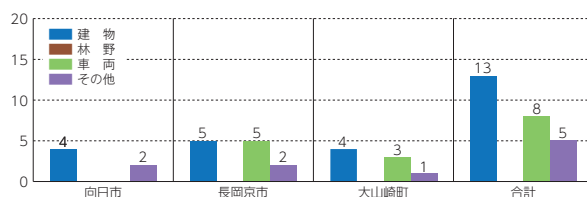
令和5年度における「情報公開制度」と「個人情報保護制度」による情報公開請求は11件、個人情報の開示請求は4件でした。

令和5年消防統計

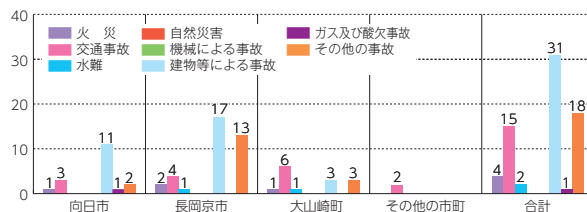


令和5年の火災件数は26件（前年比3件減少）、救助出場は71件（前年比2件増加）で59人を救助し、救急出場件数は7,942件（前年比354件増加）で7,161人を搬送しました。

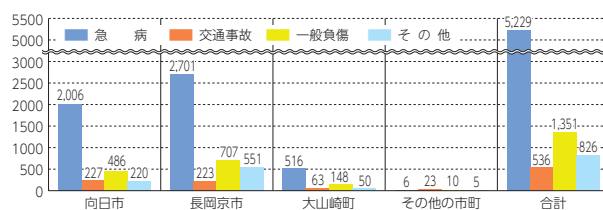
火災件数



救助出場件数



救急出場件数 救急件数 354件増加！



京都府南部消防指令センターについて

令和9年度運用開始の「京都府南部消防指令センター共同運用」に向けて、消防指令システムの設計や整備費用の積算のため、令和5年度に実施設計業務を行いました。提出された調査結果をもとに、さらに具体的な消防指令システムの構築、京都府南部9消防本部の更なる消防力向上のため検討を重ね、諸準備を進めています。

詳しくは乙訓消防組合のホームページに掲載しています。



イベント各種

おとくに消防 掲示板

ヤマキ商事株式会社からの車両寄贈

令和5年11月14日、長岡京市に所在するヤマキ商事株式会社から乙訓消防組合に消防用査察車の寄贈をいただき、消防本部に配備しました。乙訓消防組合では、同車両を査察業務や火災予防運動等での広報活動など、消防行政の推進に活用させていただきます。



長岡京市・大山崎町水防訓練

6月の出水期を迎えるにあたり、水害に備えて、6月2日に長岡京市小畑川犬川合流点及び大山崎町五畝割桂川右岸河川敷で、長岡京市、大山崎町の各防災関係機関が連携する水防訓練を実施しました。訓練では、近年多発している集中豪雨による水害に備え、土のう作成、基本工法及び応用工法を実施し、水防活動技術の向上を図りました。



乙訓二市一町総合消防訓練

3月3日、ニデックグローバルサービス株式会社西日本地区ニデックパークC棟営業所において、乙訓二市一町消防防災総合応援協定に基づき大規模火災を想定した総合消防訓練を実施しました。この訓練では、乙訓消防組合及び乙訓二市一町の消防団が連携強化及び活動、消防力を集結して火災防御活動を行い、技術の向上を図りました。



危険物安全週間合同消防訓練

6月4日、危険物安全週間の行事として、向日市の三菱ふそうトラック・バス株式会社近畿ふそう京都支店において、同社自衛消防隊と乙訓消防組合が危険物訓練を想定した合同訓練を行いました。訓練では危険物に対する意識の高揚と啓発を目的とし、自衛消防隊の初期消火体制の確立と、乙訓消防組合との連携及び消火技術の向上を図りました。



わが家の消防士 大募集！

乙訓在住の子どもたちも消防士になって
広報紙「おとくに消防」の表紙を飾って
みませんか？



募集
期間

令和6年

8月1日から9月30日まで

お問
い合
わせ

向日消防署 ☎075-934-0119

長岡京消防署 ☎075-957-0119

大山崎消防署 ☎075-956-0119

お気軽にお住まいの地域の
消防署にお問い合わせください



主な 行事予定

毎月1日は
無火災推進日

9月

救急フェア (6日)

救急医療週間 (8日～14日)

組合議会定例会

10月

消防訓練指導会 (18日)

11月

秋の火災予防運動 (9日～15日)

12月

組合議会定例会

年末防火運動 (20日～31日)

2025 1月

消防出初式 向日市 向日市民体育館 (12日)
長岡京市 長岡京記念文化会館 (12日)
大山崎町 大山崎町体育館 (12日)

文化財防火運動 (23日～29日)

3月

春の火災予防運動 (1日～7日)

二市一町総合消防訓練 (2日)

組合議会定例会



令和6年8月～11月の一般公募普通救命講習について

講習日程(個人参加の講習となります)

開催日時	講習の種類	WEB講習	時間	開催場所	申込期間	定員
8月18日(日)	講習Ⅰ	なし	9時～12時	大山崎消防署	8月1日～8月16日	20名
9月15日(日)	講習Ⅲ	必要	9時～11時	向日消防署	9月1日～9月13日	20名
10月20日(日)	講習Ⅰ	必要	9時～11時	長岡京消防署	10月1日～10月18日	20名
11月17日(日)	講習Ⅰ	なし	9時～12時	大山崎消防署	11月1日～11月15日	20名

※普通救命講習Ⅰ…成人に対する応急手当を学ぶ講習 普通救命講習Ⅲ…乳児・小児に対する応急手当を学ぶ講習

「WEB必要」の講習は、事前にWEB講習を受講していただく必要があります。(現地2時間講習)

「WEB講習なし」の講習は事前の準備なく、消防署で座学・講義を受講して頂けます。(現地3時間講習)

詳しいWEB講習の受講方法及び申込方法は、乙訓消防組合のホームページをご覧ください。



新人紹介

今年の4月に乙訓消防組合の職員として採用された8名の消防士です。



ふじの れい
藤野 怜

救急救命士としての知識や技術に加え、これまでの行政等での経験も活かし、1日でも早く地域の住民の方々のために活躍できる人材になれるよう努力していきたいと思っています。



しばた りょうすけ
柴田 亮輔

乙訓地域という歴史ある土地で消防士になれたことには大変喜びを感じています。日々の訓練に励み住民の皆様から信頼される消防士になります。



きりむら とらのすけ
桐村 虎之介

目の前で困っている人を迅速・安全に助けることのできる消防士を目指します。一日一日を大切に、仲間と力を合わせて精一杯学び、乙訓地域に貢献できるよう一生懸命頑張ります。



おざき しゅういち
尾崎 修一

生まれ育った街と地域住民の方々の為に働ける事を嬉しく思います。大学で学んだ救急救命の知識を活かして精一杯頑張ります。



やすだ りきや
安田 力哉

乙訓地域の方々の安心・安全を守るため全力で精進してまいります。また乙訓地域の方々に、多方面の業務で救急救命士の知識を活かせるよう一生懸命頑張ります。



うえの ほたか
上野 帆貴

乙訓消防組合で働けることを誇りに思います。これからは住民の方々を守る消防士になるため、地域に詳しい消防士になれるよう日々努力します。



はまたけ ゆうすけ
濱武 佑介

高校からお世話になった乙訓地域の消防士になれたことを誇りに思います。乙訓地域の方々の安全を守るよう日々の訓練に全力で励み、一人前の消防士になれるよう精進していきます。



こでら かなた
小寺 奏多

昔からお世話になっている乙訓地域を守っていきたくと思っています。自分が持っている明るさを生かし、地域の方に寄り添いながら様々な現場で活躍できるように頑張りますのでよろしくお願い致します。

住宅用火災警報器 は10年たったら とりカエル

住宅用火災警報器
電池切れは大丈夫?!



住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで火災を感知しないことがあります。

定期的に点検ボタンや点検ヒモを使用して、作動確認をしましょう。



乙訓消防組合

消 防 部	長岡京市神足芝本9番地 TEL 075-952-0119 FAX 075-953-1190
向 日 消防署	向日市寺戸町中ノ段17番地の1 TEL 075-934-0119 FAX 075-922-1190
長岡京消防署	長岡京市天神四丁目2番1号 TEL 075-957-0119 FAX 075-957-4357
東分署	長岡京市神足芝本9番地 TEL 075-954-0119 FAX 075-954-0129
大山崎消防署	大山崎町字円明寺小字百々1番地 TEL 075-956-0119 FAX 075-957-0999

令和6年度
全国統一防火標語

守りたい 未来があるから 火の用心

ご意見・ご感想をお寄せください。

〒617-0833 京都府長岡京市神足芝本9番地 乙訓消防組合消防本部予防課企画広報係
TEL 075-953-6036 (直通) Eメール yobo@otokuni119-kyoto.jp